

# 議会日誌

- 7月**  
 8日 議会広報委員会  
 9日 **市議会モニターとの意見交換会**  
 14日 特別委員会(まちづくり・交通対策/議会改革/議会広報)/常任委員会(総務/文教・建設/健康福祉/市民生活)  
 29日 戸田競艇企業団議会議会運営委員  
 31日 議会運営委員会

- 8月**  
 5日 戸田競艇企業団議会  
 11日 まちづくり・交通対策特別委員会  
 17日 全員協議会/議会運営委員会/常任委員会(総務/文教・建設/健康福祉/市民生活)  
 18日 議会改革特別委員会  
 19日 **健康福祉委員会勉強会/健康福祉委員会**  
 20日 蕨戸田衛生センター組合議会議会運営委員会/議員研修会  
 24日 本会議(議案説明)/戸田市第5次総合振興計画審査特別委員会/議会運営委員会/議会広報委員会  
 26日 戸田競艇企業団議会常任委員会  
 31日 蕨戸田衛生センター組合議会

- 9月**  
 1日 本会議(議案質疑)/委員長会議/戸田市第5次総合振興計画審査特別委員会  
 2日・3日 本会議(一般質問)  
 4日 本会議(一般質問)/議員互助会役員会  
 7日 本会議(一般質問)/議会運営委員会  
 8日~11日 常任委員会(総務/文教・建設/健康福祉/市民生活)  
 14日 戸田市第5次総合振興計画審査特別委員会  
 15日 議員互助会及び議員レガッタ部合同役員会/特別委員会(まちづくり・交通対策/議会改革/議会広報)/議会運営委員会  
 24日 本会議(委員長報告、討論、採決)/議会運営委員会

## 知っtocoクイズ当選者

6月定例会号「知っtocoクイズ(No.10)」の正解は、問1「市民の生活」、問2「48」でした。正解者26人の中から抽選の結果、次の方にクオカードを贈りました。

- 金子政夫さん
- 山崎裕一郎さん
- 春山郁雄さん
- 常盤政明さん
- 峯岸のり子さん

おめでとうございます。



## 議会日誌から Pick up!

### 市議会モニターとの意見交換会

市議会モニターの4人(現員6人)と、議長・副議長・議会運営委員長・議会改革特別委員長・議会広報委員長による意見交換会を開催しました。議会議中継や、委員会運営の改善点など、多岐にわたる内容について、活発に意見交換をしました。



### 健康福祉委員会勉強会

蕨戸田市医師会の小形滋彦氏、矢作伸子氏をお招きし、PCRセンターの活動とコロナ禍における包括ケアシステムについて勉強会を開催しました。医療・介護現場の現状についてお話を伺い、引き続き市の支援が必要であることを確認しました。



### 議員研修会

本市の政策形成アドバイザーでもある牧瀬稔氏をお招きし「自治体政策とSDGsについて」をテーマに議員研修会を開催しました。国際的な取り組みであるSDGsと、自治体の目的である「住民福祉の増進」との関係性などについて学ぶ貴重な機会となりました。



**議員** スポーツセンターの老朽化に伴う改修等は、当初の試算と比べ大幅にコストが膨らんでいる(プールの建て替えは8億円の試算が15億円、体育室等の改修は16億円の試算が35億円に)。そもそも、現在の計画は資産価値や補助金を考慮しない、誤解を与える試算に基づき決定されたものである。現状の金額で試算し直すと、改修で80億円のところ、建て替えならば50億円で済む。また、改修であれば少なくとも1年以上の施設閉鎖が見込まれるところ、建て替えなら施設を利用したまま実施できる。さらに、現状のスポーツセンターはダイヤ型を横に2つ並べた特殊な構造、配置となっており、デッドスペースが多く、土地利用効率は低く、管理費は高く、改修費用



▲ダイヤ型を並べたようなスポーツセンターの特殊な構造

の高騰にもつながっている。内容も時代に合わない。今後の考えは、**市民生活部長** コスト削減に配慮しつつ予定通り進める。**議員** コスト削減で抑えられる金額は微々たるもの。コロナ問題への対応により、大幅な悪化が見込まれる財政の再建が必要な今、計画は見直すべきである。

## ハコモノ見直し

**Q** 巨額コストのスポセン改修は見直しを  
**A** コスト削減に配慮しつつ計画通り進める



さかいいくろう 議員 酒井郁郎

議員のつなやき  
 みんなで止めよう!  
 ムダなハコモノ政策。

## 一般質問

## 新型コロナ対応

**Q** 今後どのように動いていくのか  
**A** 十分な支援ができるよう努めていく



はやし ふゆひこ 議員 林冬彦

議員のつなやき  
 「人とつながっている」  
 実感をもみんなの心に!

**議員** 新型コロナ対応に関して、今後どのように動いていくのか。**福祉部長** 医療においては感染者数減少と医療従事者への偏見差別を無くすこと、高齢者施設においては感染症対策経費の増加や物資・人材の確保が求められていると認識しており、対応していく。**教育部長** 学校に対する人的支援の充実を図るため、スクール・サポート・スタッフや学習支援員を全小中学校に配置する。**子ども青少年部長** 保育・学童保育を担う民間事業者に対して、国の感染症予防対策購入費補助を活用し、1施設50万円を上限にマスクや消毒液などの購入補助を行う。また、万が一、施設内感染が発生した場合の対応について、十分な支援ができるよう努めていく。



▲シトラスリボンプロジェクトホームページ (https://citrus-ribbon.com/)

**議員** 多くの市職員や関係者の方々が連絡を取り合いながら新型コロナへの対応・支援体制をつくりあげ、当初に比べ、現在はかなりしっかりした体制になっていると感じる。今後、さらに市民の方々や医療従事者の方々などの安心をつくり出すために、シトラスリボンプロジェクトのような「心の支え」になる活動にも取り組んでほしい。